

2013全九州フィギュアスケート競技会 兼 有望新人発掘合宿中四国九州ブロック選考会

競技種目	滑走時間	課題
選手権競技 男子・女子	男子4分30秒 女子4分	男女とも2012～2013 ISUシニア課題 (ショートプログラム 2分50秒)
ジュニア 選手権競技 男子・女子	男子4分 女子3分30秒	男女とも2012～2013 ISUジュニア課題 (ショートプログラム 2分50秒)
ノービスA競技 男子・女子	男子3分30秒 女子3分	男女とも日本スケート連盟2012～2013ノービスA課題
ノービスB競技 男子・女子	男子3分 女子2分30秒	男女とも日本スケート連盟2012～2013ノービスB課題
5級競技 男子・女子	男子3分30秒 女子3分	男女とも日本スケート連盟2012～2013ノービスA課題
4級競技 男子・女子	男子3分 女子2分30秒	男女とも日本スケート連盟2012～2013ノービスB課題
3級競技 男子・女子	男子3分 女子2分30秒	男女とも日本スケート連盟2012～2013ノービスB課題
2級競技 男子・女子	男女とも 2分±10秒	PCSは、SS・PE・INの3項目で評価する。転倒1回につき0.2点減点。 ジャンプ要素最大5 1つはアクセル系でなくてはならない。但し、3回を越えてはならない。 ダブルは最大3種類のみ コンビネーション・シークエンスは2つまで含んでよい コンビネーションの1つは3個のジャンプを含むことができる 第一ジャンプは異なった5種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)
1級A競技 男子・女子		スピン要素最大2 レベルは最大2で評価 1つは1ポジションのスピン 基本姿勢で5回転以上 もう1つは標記が異なるスピン コンビネーションスピンなら10回転以上 ステップシークエンス 1つ レベルはBで評価
1級B競技 男子・女子	男女とも 1分±10秒	PCSは、SS・PE・INの3項目で評価する。転倒1回につき0.2点減点。 ジャンプ要素最大4 1つはアクセル系でなくてはならない。但し、3回を越えてはならない。 ワルツジャンプは1回のみ得点が与えられる ダブルは最大2種類のみ コンビネーション・シークエンスは2つまで含んでよい コンビネーションの1つは3個のジャンプを含むことができる 第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする) スピン要素最大1 レベルはBで評価 1ポジションのスピン 基本姿勢で5回転以上 ステップシークエンス・コレオシークエンスは要素としては認定しない。
初級競技A 男子・女子 (小学生以上)	男女とも 1分±10秒	PCSは、SS・PE・INの3項目で評価する。転倒1回につき0.2点減点。 ジャンプ要素最大4 1つはアクセル系でなくてはならない。但し、3回を越えてはならない。 ワルツジャンプは1回のみ得点が与えられる ダブルは最大1種類のみ コンビネーション・シークエンスは2つまで含んでよい コンビネーションの1つは3個のジャンプを含むことができる 第一ジャンプは異なった4種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)
初級競技B 男子・女子 (小学生未満)		スピン要素最大1 レベルはBで評価 1ポジションのスピン 基本姿勢で5回転以上 ステップシークエンス・コレオシークエンスは要素としては認定しない。
無級競技 A 男子・女子 (小学生以上)	男女とも 1分±10秒	PCSは、SS・PE・INの3項目で評価する。転倒1回につき0.2点減点。 ジャンプ要素最大4 1つはアクセル系でなくてはならない。但し、3回を越えてはならない。 ワルツジャンプは3回まで得点が与えられる ダブルは最大1種類のみ コンビネーション・シークエンスは2つまで含んでよい コンビネーションの1つは3個のジャンプを含むことができる 第一ジャンプは異なった2種類を含むこと。(回転数が異なっても同じ種類とする)
無級競技 B 男子・女子 (小学生未満)		スピン要素最大1 レベルはBで評価 1ポジションのスピン 基本姿勢で5回転以上 ステップシークエンス・コレオシークエンスは要素としては認定しない。

2級競技以下はプログラムの後半にジャンプを開始しても基礎値(SOV)を1.1倍しない。
ワルツジャンプはアクセル系ジャンプとみなす。